

平成20年度看護部院内研修年間計画予定 No.1

主催担当者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
看護部 全体研修	看護部教育委員会 (看護師長会)			●①看護過程・事例に関するもの	●新しい看護技術・制度・トピックス	●②看護過程・事例に関するもの	●新しい看護技術・制度・トピックス BSCIについて	●③看護過程・事例に関するもの	●接遇・コミュニケーション関連 アサーティブトレーニング	●④看護過程・事例に関するもの	●新しい看護技術・制度・トピックス ダイバート	●⑤看護過程・事例に関するもの	●年間研修反省会	
	看護部業務委員会/ 医療安全管理委員会			●気管切開患者のケア(6/5)	●職場における暴力対策指針/stressマネジメント					●インシデント・アクシデントレポート収集分析から見えるもの 対策の必要性和訴訟との関連	●針刺し事故の実態と分析			
			●エラーを防ぐコミュニケーションと患者確認(DVD) (5/23)				●KYT(危険予知トレーニング)手法と実際(DVDと演習)		●インシデント分析手法と対策立案 medical SAFERの実際			●medical SAFERの演習		
	看護部感染対策委員会			●スタンダードプリコーションの統一・新たな知見/なぜできない?—処置—手洗い(6/18)								●サーベイランスの必要性和実際 ・KYK(感染予測訓練)の実際 (1/21)		
	看護部手順・基準委員会 その他委員会									●新しい看護手順・基準				
	医局・他職種				●脳血管障害と認知症(前田先生)			●	●新しいPMIについて(土谷先生)	●		●		
新人 全体研修 (入職時オリエンテーション含む)	看護部教育委員会 (看護師長会)	●挨拶・接遇 ・看護職の倫理綱領 ・組織の連絡系統と報告義務(4/1) ●物品管理・コスト管理・BSC導入(4/2) ・イントラネットの活用と情報伝達システム	●看護理論:ヘンダーソン	●心臓カテーテル検査の看護(6/12)	●入職後3ヶ月を振り返って(集団面接)			●業務の優先度 ・複数患者を受け持つ場合の行動シミュレーション(状況設定演習)				●個人情報保護と倫理的配慮(研究) ・生涯にわたる自己学習の継続	●入職後12ヶ月を振り返って(集団面接)	
	看護部業務委員会/ 医療安全管理委員会	●医療安全管理の目的と必要性 院内の安全管理体制・レポートシステム(4/2)		●KYT、状況設定演習(輸液ポンプ、シリンジポンプ、レスピレーター) (6/18)			●インシデント・アクシデントレポートの目的と実際の書き方	●安全管理(業務)の優先度 ・多重設定における危険認知と行動シミュレーション				●状況設定演習(転倒・転落防止の実際、アセスメントツールの活用)		
		●医療安全対策における看護部の取り組み(4/2)		●皮膚損傷予防のためのトランスファー(6/18)	●誤薬の予防の実際・患者誤認予防(特にインスリン製剤)(7/2)			●新人に多いインシデントとアクシデントの傾向						
	看護部感染対策委員会	●院内感染とは? 感染経路とスタンダードプリコーション 職場感染・針刺し事故とその対応 医療廃棄物・放射性同位物の取扱(4/2)												
	看護部記録委員会	●情報の保護管理・看護記録の目的と電子カルテ入力(4/3) ・フォーカスチャータリングとは?その実際												
	看護部手順・基準委員会		●静脈注射の演習/各種注射の目的と適応・インスリン施注/TPN(5/0)											
	看護部褥瘡対策委員会	●創傷管理・管理計画書の目的と実際(DSIGNのつくり方)(4/3)		●褥瘡・皮膚破綻の予防 オムツ・寝衣交換、体位変換、車椅子(6/18)	●褥瘡予防・ケア方法の実際 襦袢被れ予防・創傷処置と全身管理									
	その他委員会	●災害看護・災害発生時の初期行動 ・消火栓の使い方、消火器具設置箇所 ・避難ルートの把握(4/1)									●防災訓練参加 ・消火器の使い方(実践)			
	医局・他職種		●心電図の読み方・不整脈(堀田副院長) 医局 (5/28)	●ME機器の取扱とマクロショック ME (6/12)	●危険な薬剤の知識と取り扱い方(K製剤・インスリン・循環作用薬) 薬剤部 (7/2)									

\*   新入職者オリエンテーション

\*   同一プログラム・lecture